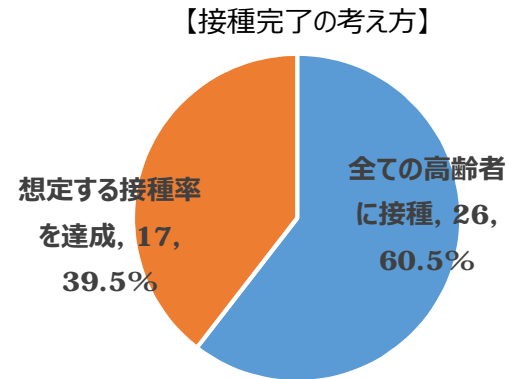


府内市町村におけるワクチン接種の状況について(R3.6月9日時点)①

1. 高齢者接種の完了見込について

- ┌ 府内**43**市町村すべてが「7月末までに完了見込」と回答。
- ┌ 完了の考え方については、**26**団体が「全ての希望する高齢者に接種完了」、**17**団体が「想定する接種率を達成した場合」と回答。
- ┌ **17**団体の想定する接種率は**60%~90%**の範囲。

接種完了時期	
7月末完了見込	7月中完了困難
43	0



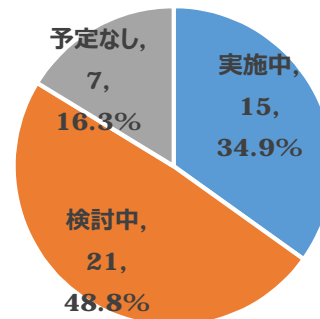
2. 高齢者施設等における接種状況

- ┌ 施設入所者への接種は全ての市町村で実施中。施設従事者への接種についても全ての市町村で実施中または予定。
- ┌ 居宅サービス事業者への優先接種は、**15**団体で実施しているものの、検討中の団体が約半数を占めている状況
- ┌ 外出困難者への接種として、約**8**割の市町村が巡回接種等による対応を予定

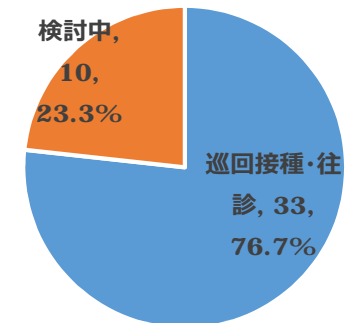
【施設入所者等への接種状況】

施設入所者への接種		施設従事者への接種	
実施中	未実施	実施中	実施予定
43	0	42	1

【居宅サービス事業者への優先接種】



【外出困難者への対応者】

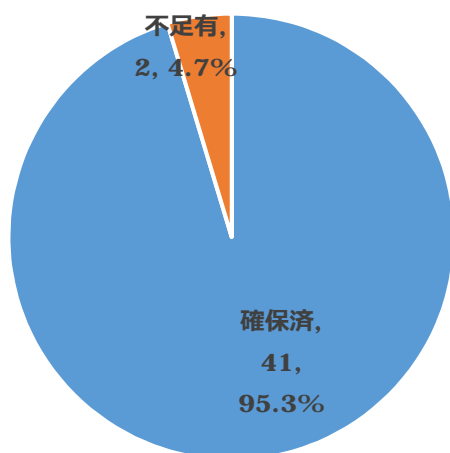


府内市町村におけるワクチン接種の状況について(R3.6月9日時点)②

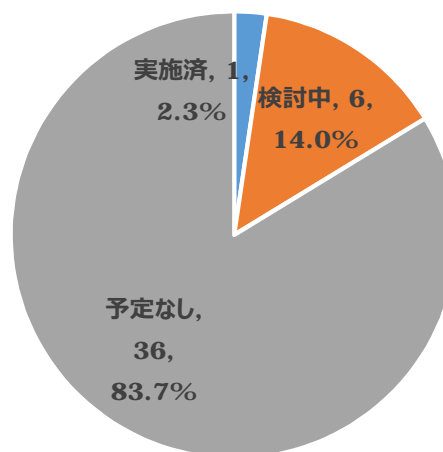
3. 医療従事者の確保状況等

- ☒ 医師及び看護師の確保状況については、府内2団体が「不足している」と回答しているものの、接種に大きな支障は出ていない状況。
- ☒ 歯科医師によるワクチン接種については、府内で1団体のみ「実施済」と回答。
- ☒ 集団接種会場における医療従事者への接種は2団体を除き、対応できる状況。

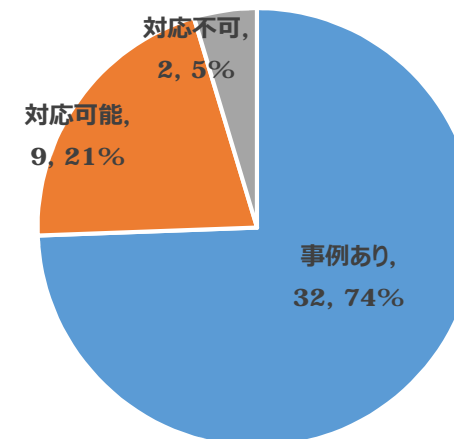
【医師・看護師確保状況】



【歯科医師による接種】



【医療従事者への接種】



4. 集団接種予約方法

- ☒ 全ての市町村で、電話予約に対応。また1市を除いて、web予約も対応。
- ☒ Faxによる予約は、11団体が聴覚障がい者の方への対応に限定している。

予約方法

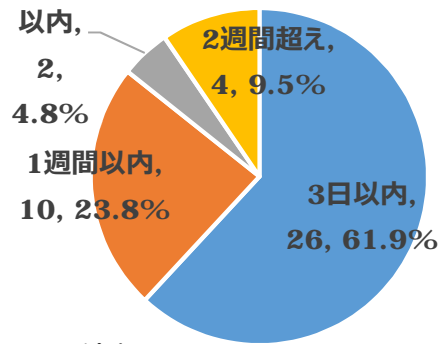
予約方法	電話	Web	郵送	fax
	43	42	4	17

府内市町村におけるワクチン接種の状況について(R3.6月9日時点)③

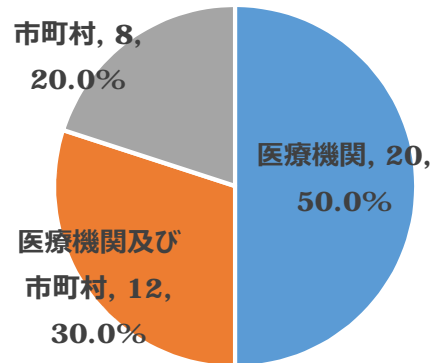
5. VRSの入力状況について

- ㊦ 集団接種分のVRS入力を、「3日以内」に入力している団体は26団体。
- ㊦ 個別接種分のVRS入力を全ての「医療機関」が実施している団体は20団体に留まり、半数の市町村では市町村が入力に参与している。
- ㊦ 市町村が個別接種分のVRS入力を行っている場合、入力に必要となる予診票の医療機関からの回収時期について、「1週間以内」と回答した団体が半数以上。また、一部団体では本調査後に、予診票の早期回収に努めている。
- ㊦ VRS入力を外部委託している団体は、15団体に留まり、市町村職員に入力の事務負担が発生している。

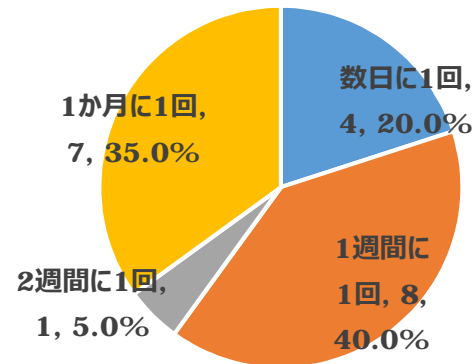
2週間 【集団接種入力時期】



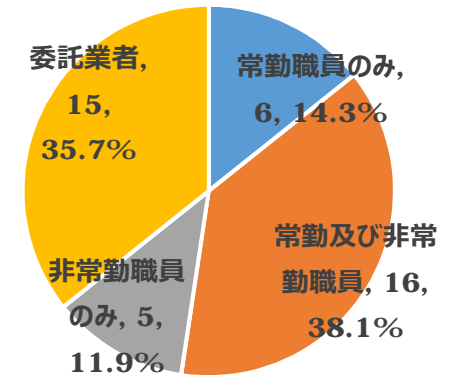
【個別接種入力者】



【個別接種の予診票回収時期】



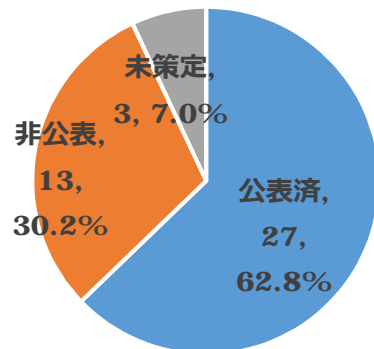
【VRS入力者】



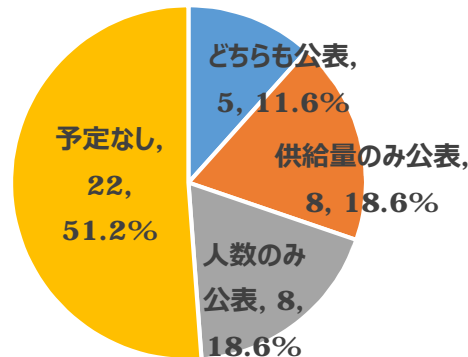
6. 情報公開の状況

- ㊦ 接種実施計画については、3団体を除き策定済み。うち27団体が公表済み。
- ㊦ ワクチンの供給量及び接種人数について5団体が供給量・接種人数とも公表。一方、22団体ではどちらも公表予定なし。
- ㊦ ワクチンロスに対する方針については、半数を超える22団体が公表済。(例.市民及び市職員のキャンセル待ち名簿の作成など)

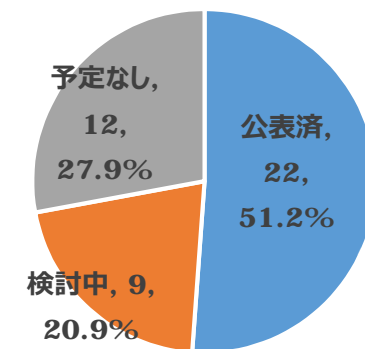
【接種実施計画の公表状況】



【ワクチン供給量、接種人数の公表状況】



【ワクチンロスに対する公表状況】



府内市町村におけるワクチン接種の状況について(R3.6月9日時点)④

7. 接種順位の細分化について(複数回答)

- ☒ 16団体が接種順位の細分化を検討中。
- ☒ うち15団体において、教師、幼稚園教諭、保育士などに対する接種順位の細分化(優先接種)を検討。
- ☒ 次いで、8団体が、障がい者施設従事者、介護ヘルパー、ケアマネージャーなどへの接種順位の細分化を検討。

職種等による細分化					年齢による 細分化
教育・子育て	福祉施設 従事者	障がい者	消防	柔道整復師	
15	8	3	2	1	6

8. 接種推進に向けた課題等(市町村からの意見)

- ☒ 8月以降のファイザー社製ワクチンの供給見込みが不明のため、接種計画を立てにくい。
- ☒ 接種の推進にあたっては、個別接種実施機関の拡充が課題。
- ☒ マスコミによる報道が、国からの事務連絡よりも先行することから、現場が混乱している。
- ☒ 国庫補助金の上限が提示されていないので、接種体制の拡大に踏み切りにくい。
- ☒ 大規模接種のために、当初予定していた接種券の発送計画が変更になり業務が煩雑になっている。
- ☒ 接種証明書については、国において様式提示やシステムによる発行などの仕組みを構築していただきたい。